

みんなで考えよう 一宮の未来!

No.10 平成19年10月18日発行

http://miraino1nomiya.konjiki.jp

mail: miraino1nomiya@yahoo.co.jp

近藤町長より「住民投票条例制定に関する要望」に対する回答を頂きました。

10/11 近藤町長よりご回答を 頂きました。

9/27付で近藤町長に提出した「住民投票条例制定に関する要望」について「貴重なご意見として今後の参考にさせていただきます。」とのご回答を頂きました。

このご回答によれば、町長は現時点での「住民投票条例制定」に関しては、依然として慎重なご意向と見受けられます。

今後も、住民投票条例制定を目指し、 努力して参ります。

私どもは、合併問題は町民生活の根幹に関わる重大な問題であり、将来新たな合併協議が起こった場合も、住民投票によって住民の意思を確認することが必要であると考えます。その観点から、住民投票条例制定の実現に向かって、今後も努力を続けてゆきたいと思っております。

【10/11付 ご回答全文】

宮企第230号
平成19年10月11日

未来の上総一宮をつくる会
代表 馬淵昌也様
副代表 藤乗一由様

一宮町長 近藤

「住民投票条例の制定」に関する要望の回答

平成19年9月27日付けの要望につきましては、下記のとおり回答いたします。

記

「要望1」一宮町が、市町村の合併については是非を決する場合には、事前に充分なる情報の公開とその内容の丁寧な説明を実施するという手順を踏んで、住民投票によってその是非を諮り、議会・町長はこれを尊重した上で決定すること。

「要望2」そのための住民投票条例を制定すること。

「回答」ご要望につきましては、貴重なご意見として今後の参考にさせていただきます。

【読者の方よりのご質問について】

読者の方から、住民投票との関わりで「議会の役割はどうか？」というご質問を頂きました。

私どもとしては、住民投票の結果を踏まえ、議会と町長に良識ある判断を期待したいと思います。

未来の上総一宮をつくる会

代表 馬淵昌也
副代表 藤乗一由

〒299-4301

一宮3604-1
宮2933

TEL (42) 4211
FAX (42) 6068

— ご質問・ご意見をお寄せ下さい。 —

10月28日の「第一回 みんなで考えよう 一宮の未来」では、時間の関係で、当日、ご来場の皆さまから直接ご質問を頂戴することができません。

大変申し訳ございませんが、ご講演くださる初村^{ゆうじ}尤而氏、あるいは当会に対して、合併問題やこれからの一宮の町づくりに対してご意見・ご質問がおありの方は、あらかじめ郵送・FAXでお送りいただくか、右記ご意見回収箱のほうにお願いいたします。

(メール: miraino1nomiya@yahoo.co.jp でも受け付けております。)

[初村尤而氏について]

1944年大阪市生まれ。都市行政コンサルタント。大阪市役所財政局、浪速区役所勤務を経て、現在、社団法人大阪自治体問題研究所理事・研究員、大阪経済大学講師(地方財政論)。

著書:「図説地方財政危機の読みかた」「大阪市役所のナカは闇」「合併財政シミュレーションの読み方作り方」「図説市民とすすめる自治体財政再建」など

10/28「第一回 みんなで考えよう 一宮の未来」でとりあげてほしいご質問・ご意見・まちづくりへのご提案

.....

.....

.....

.....

.....

お名前: _____

ご住所: _____

電話(差し支えなければ): _____

●近藤町長にご講演いただくことになりました!

第一回 みんなで考えよう 一宮の未来
～ 長生都市合併協議の検証とこれからの一宮町 ～

日時 10月28日(日) 午後2時～4時半
(午後1時半 開場)

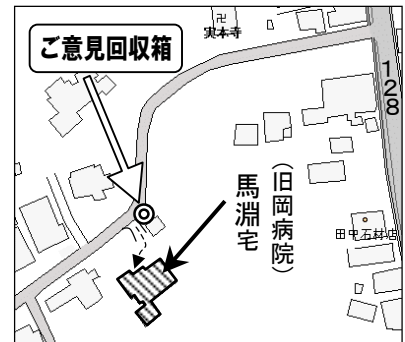
場所 一宮町 中央公民館 大会議室

内容 第1部: 今回の合併協議を振り返って
近藤 直 町長に ご講演いただきます。

第2部: これからの一宮町のまちづくり
初村 尤而氏(大阪自治体問題研究所理事)による一宮町の財政診断 と 住民の視点からの新たなまちづくりへの提案

※合併協議が休止となった今、一宮町はどう進むべきでしょうか?
「未来の上総一宮をつくる会」ではこれからの新たなまちづくりを皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。是非 ご来場下さい。

主催: 「未来の上総一宮をつくる会」(代表 馬淵 昌也)
お問い合わせ: 馬淵昌也 (0475-42-4211) 藤乗一由 (0475-42-6068)



ご意見回収箱はこちら
馬淵: 一宮 3604-1 / 藤乗: 一宮 2933

